

2024年4月号 Valhalla NEWS

～ヴァルハラリハセンターより～

～模様替えを行いました～



4月に入り、新年度が始まりましたね！
ヴァルハラリハセンターも新年度を迎えるにあたってスッキリと施設内の模様替えを行いました！
使ってなかった器具等を移動してより広くなっております！
また、歩行のスペースも以前よりも見やすく、かつ広く取る事が出来ています！
新体制となったリハセンターを今後ともぜひご最真に！

～ヴァルハラチャレンジコース～



ヴァルハラリハセンターではこれまでのサービスに加えて、要支援の方専用にならな訓練を立ち上げました！その名も...
“ヴァルハラチャレンジコース”！
数々の障害物があなたを待ち受けます...！（もちろんしっかりサポートします）中々普段は出来ないバランスの訓練にチャレンジしてみましょう！

上は傾斜のある道を想定したコース
右は歩行と同時に頭の体操も行うコースとなっています！
他にもなかなか難しいコースが勢ぞろいしていますので、是非挑戦してみてください！



～リハセンター空き情報～

空き状況（4月初旬現在）

	AM	AM 入浴	PM	PM 入浴
月	△		×	
火	△		△	
水	△	×	△	×
木	△		△	
金	×		△	

～ヴァルハラリハセンターより～
TEL 011-676-6863

リハビリテーション主体の保育所等訪問支援 保育所等訪問支援 てとて

保育所等訪問支援は、身近な地域の中で共に学び、遊び、育っていくインクルージョンを推進するために、2012年4月の「児童福祉法」改正により創設された制度です。0歳から18歳までの発達に心配のあるお子さんや障がいをもつお子さんが対象になります。集団生活にわりながら、集団生活に適応するためのお子さん本人への直接支援をおこない、実際の集団生活の中でお子さんが困っていることを分析して子どもの発達段階や特性に応じて訪問先のスタッフと情報共有し、支援方法を一緒に考えたり、提案したり、本人に対する直接的な支援だけでなく、周囲の理解や環境の整備といった間接的な支援もおこないお子さんが集団生活で、楽しく、安心して過ごせるようお手伝いします。

5/1開設

- 保育所等訪問支援 てとて
- ヴァルハラ相談室 てとて

ヴァルハラ相談室 てとて

障害者総合支援法に基づく指定特定相談支援事業所として、障がいのある方やその家族、地域の方たちのいろいろな困りごとや不安、悩み事などを一緒に考え解決方法を一緒に探したり障がい福祉サービスを利用するための手続きを行ったり、様々な福祉サービスの情報を提供したり、助言を行ったりする障がい福祉サービス事業です。また、必要に応じて行政機関や、障がい福祉サービス事業所、病院等とも話し合いを行います。
関係機関との連携のもと障がいのある方の置かれている状況や抱えている悩みの相談に応じ身近な地域で安心して生活が送れるよう一緒に考えサービスの調整などをおこないます。

5.1 OPEN!

リハビリテーション主体の保育所等訪問支援 保育所等訪問支援 てとて

身体障害・学習障害・自閉・注意障害など様々なニーズへ対応

medIVRカグラ
学校などに機体を持ち込んで支援を行います

装着型サイボーグHAL
HAL (Hybrid Assistive Limb) は、身体機能を改善・補助・拡張・再生することができ、世界初の装着型サイボーグです。人が体を動かそうとすると、その運動意図に従って脳から神経を通じて筋肉に信号が伝わり、その際、微弱な「生体電位信号」が体表に流れ出てきます。HALは、装着者の「生体電位信号」を皮膚に貼ったセンサーで検出し、意図に従った動作を実現します。

原始反射統合ワーク
原始反射の回数等を使い切りましょう！
脳の発達統合を促し、「原始反射」の残存を改善し、大脳新皮質など上位脳の活動を高め、感覚のコントロール力や集団生活への適応力、集中力や学習力など向上させることが、生きづらさ、学びづらさの軽減・解消につながります。ビジョントレーニングや足部の発達過程も確認いたします。

保育所等訪問支援とは
保育所・幼稚園・学校等に通っているお子さんが集団生活に上手に適應できない場合に、療育の専門職員が保育所や学校等に出向き、お子さんの特性に応じ、集団生活への適應のための支援を行うものです。集団適應のために必要な訓練などのお子さんへの直接的な支援や、保育所や学校等の職員に対する支援（支援方法に関する情報共有やアドバイス）を行います。

ご利用方法
保育所等訪問支援は、保護者からの依頼によって提供されるサービスです。利用するためには、保護者が自治体の窓口で適所受給者証の申請をする必要があります。障害児相談支援事業者、保育所等訪問支援事業者との連携のやり取りを経て、自治体から適所受給者証が交付されたら、支援がスタートします。*ご利用についてお問い合わせください。

保育所等訪問支援
てとて

011-215-7190
houman-tetote@order-insole.com

営業時間 9:00 - 19:00 (日・祝休み)
住所 札幌市南区西野3条10-9-23
担当 野崎・渡邊

体験利用はこちらから

こんなお悩みありませんか？

- ことばの遅れや行動が遅いと感じる
- 感覚の過敏または低反応がある（まぶしいなど）
- やるべきことや約束を果たせない
- 忘れっぽく、物をなくしやすい
- こだわりが強い
- 注意が長続きせず気が散りやすい
- 落ち着きがない
- 気に障ることがあると乱暴になってしまう
- ルールを守ることが難しい
- かんしゃくが強い
- 集中力が続かない
- 黒板を見てからノートに書く動作がしづらい
- 姿勢が良くない
- 人とコミュニケーションと取ることが難しい

正常な発達段階での統合遊び

発達ゆっくりりさん→脳機能の特性です

胎児のころに備わって、胎児または幼児のうちに統合（卒業）されるはずの、「固める反射」や「原始反射」と呼ばれるものの残存を統合ワークで使い切るお手伝いをします。

イノチグラス製作

人それぞれ得意な色・不得意な色がある

ひとりひとりの目には、実は特定の色をまぶしを感じるなどの固有の目の特徴があります。青色が苦手な人もいれば赤色が苦手な人もいます。日常生活のあらゆる環境で、色の得意・不得意が、体や心のバランスに影響しています。右眼・左眼の得意な色を検査し、学校生活や家庭で落ち着く、集中できるといった声も聞かれています。

【大脳新皮質】
【大脳辺縁系】
【脳幹】

【大脳新皮質】
【大脳辺縁系】
【脳幹】

保育所等訪問支援
てとて

011-215-7190

営業時間 9:00 - 19:00 (日・祝休み)
住所 札幌市西区西野3条10-9-23
担当 野崎・渡邊

体験利用はこちらから

Nrs (看護師)

看護師からは、軽く考えると怖い褥瘡【じょくそう】について豆知識として今回ご紹介いたします😊

皆さまは褥瘡という言葉をご存知でしょうか？一般的に『床ずれ』という表現も使われますが、身体の一部に圧力がかかり、皮膚損傷が起こった状態のことを指します。

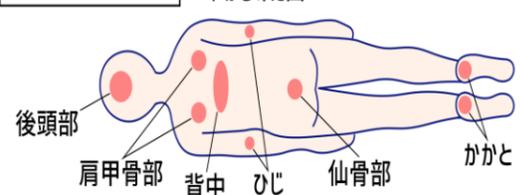
褥瘡になりやすい部位は臀部（仙骨部）、かかとが多く、頭や肘、膝に起こることもあります。褥瘡は何より予防がとても大切で、圧力が同じ部位にかからないように体位変換（目安は2時間毎）を行うことと皮膚のを清潔に保つことが基本です！そして見落とされがちですが栄養状態も大変重要になります。血液検査では、簡単にわかる栄養状態の指標として検査結果の総蛋白（TP）、アルブミン（Alb）という項目を確認していただくとうわかりやすいです。正常値より低いと栄養状態が良くないと見ることができます。つまり褥瘡になりやすく、発症すると治りにくいということです。

気になる点があればお気軽に当社看護師にご相談ください♪皮膚の状態や栄養状態の改善のご相談にいつでもお応えいたします！

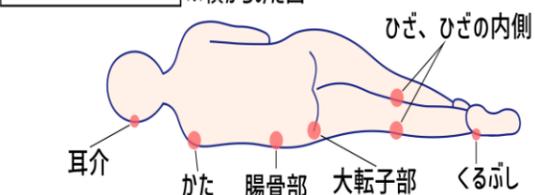
川村 茜

褥瘡が発生しやすい場所

仰向けの場合 ※下からみた図



横向きの場合 ※横からみた図



ST (言語聴覚士)

皆さまどんな1年を過ごされましたか？私ごとでは、訪問のお仕事を始めてちょうど1年が経ちます(^_^)

さて、今回からは嚥下（えんげ）障害についてのお話となります。近年良く耳にする言葉ですよ！

『嚥下』とは、「食べ物を見て、口に取り込み、噛んで、ゴクンと飲み込む」までの食べる一連の流れのことを言います。この一連の流れのどこかに問題が起こることを嚥下障害と呼びます。

まず今回は嚥下障害のチェック（下図）を試してみましょう！当てはまる症状はありましたでしょうか？このような症状が、低栄養や脱水、肺炎などに繋がってしまうこともあり得ます。

次回も引き続き嚥下障害についてご紹介。皆さま乞うご期待！

阿部 弘美

- 食事や食後にむせることがある**
◆嚥下障害を疑う重要な兆候です。
- 痰がよくからんだり、よだれが多い**
◆気管に食べ物が入ってしまうと痰が多く出ます。
◆嚥下が困難になるとよだれが口の中たまりやすくなります。
- 食べ物を飲み込みにくいことがある**
◆食べ物を飲み込みやすい形（食塊）にできない。
◆意識してゴクンすることは嚥下に問題があります。
- 食後に声が変わる**
◆食後、声帯付近に食べ物が残ってしまうと声が変わります。
- 食べ物をよくこぼす**
◆食後などにより口唇を上手く閉じることができず、こぼれやすくなります。
- 食事時間が延びた**
◆食事・嚥下の過程に問題があると考えられます。
- 飲み込んだ後に食べ物が口の中に残る**
◆食事・嚥下機能が低下していると、食べ物が残ることがあります。
- 舌に白い苔のようなものがついている**
◆舌の運動機能や唾液の分泌に問題があると「舌苔」が出てきます。
- 食べる量が減ったり、好みが変わった**
◆むせを繰り返しているとき水を飲まなくなったり、飲みやすい食品に好みが変わります。

当てはまる症状あれば注意かも!?



OT (作業療法士)

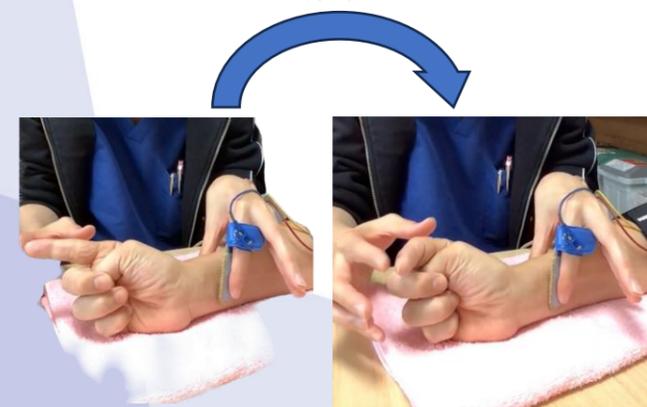
頸椎症により特に利き手に力が入りにくく、握る・つまむなどの動きが難しい利用者様に、『電気刺激装置アイビス』（※筋肉の動きを電気信号として読み取り、動きに応じた電気刺激を筋肉に与えるもの※）を使用してリハビリを行っています

介入から現在1年程経過し、まだ不十分ではありますが、つまむ・掴む・握るなどの力が当初より回復し、生活では「冷蔵庫の開き扉を開けられた！」「歯ブラシの際、疲れによる握り直しが無くなった♪」「パック牛乳のストローを刺す飲み口の紙をめくることができた😊」などなど、日々の小さな変化を共有させていただいています(^_^)

仕事で使うパソコンのマウスを人差し指でクリックできるようになる！！という最終的な目標へ向けて、利用者様と一緒に取り組み中です。脳卒中や脊髄損傷などで手に不自由を感じている方、ご興味がある方、いつでもご相談ください(^_^)/

高橋 明日香

アイビスで電気刺激を加えると・・・



アイビスの訓練
インスタグラムで
ぜひご覧ください



幅広いエリアに対応することで、ひとりでも多くのお困りの方に寄り添います！
ご相談、いつでもお待ちしております
👉 白石区北郷1条13-3-1-102 👈



2024年 4月1日 OPEN!!
ヴァルハラ訪問看護ステーション
白石サテライト

この度、ヴァルハラ訪問看護ステーションでは、業務の更なる拡大と顧客ニーズに対応するため、令和6年4月1日より白石区にサテライトを開設することになりました。これを機に職員一同、気持ちを新たにして業務を遂行する覚悟でございます。お近くにお越しの際は、是非お立ち寄り下さいますようお願い致します。

サービス提供エリア
札幌市厚別区、白石区、清田区、東区一部
豊平区一部、南区一部、北広島市

TEL:011-215-7960

ご希望日時は可能な限り極力寄り添います。
空き状況は変動しますので、まずはお気軽にお電話下さい！
札幌市西区西野3条10丁目9-23

☎011-215-7960
(担当：井田・松原)